令和5年度　大刀洗町社会福祉協議会事業報告

１.事業全体に対する総括

地域共生社会の実現を目指すうえで、特に重要となるのは「他人事」を「我が事」に置き変え、お互いがお互いを支えあう社会を構築していく働きかけが必要と言われております。そのために、私たち社会福祉協議会が目指すことは、地域福祉に関心を持つ人を増やし、その関心を支えあいに繋げていく仕組みづくりやそれを高めるための取り組み、きっかけづくりだと考えます。令和5年度は、そのひとつの取り組みとして、町内企業・事業所に地域の見守り活動に協力していただくネットワークの構築を目指し、令和6年度中の事業実施を目標に、その体制構築のための準備を地域の意見を汲み取りながら行政と協働で進めてまいりました。これにより、町内企業・事業所も含めた地域と連携した地域課題の早期発見と解決の基礎を整えることができました。

また、令和5年度は新型コロナが収束したことで、地域福祉活動や社協の事業も滞りなく実施できました。長引くコロナ禍で、地域福祉活動も変化をしてきましたが、コロナ収束後も含め地域が主体性を持ち状況に応じて柔軟に対応していただくことが出来ました。ミニデイサービスや小地域協議会を中心とした地域福祉活動もコロナ禍以前のような活動が活発に行われ、地域がそれぞれの活動の必要性と相当性を認識されているということが伺えました。

なお、令和6年度は本町でも重層的支援体制整備事業の本格実施となるため、前述した事業も含め更なる連携や体制の強化が必要となります。社会福祉協議会として、地域生活課題の解決に向けた必要な支援を担える機関としての機能と相談体制の強化に努めてまいります。

２.重点目標

(1) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の構築
各小地域協議会では、地域が主体性を持ち、要援護者の見守り活動についての情報共有や情報交換が行われました。コロナが収束したことで、制限されていた地域福祉活動も徐々に活動の幅が拡がり、以前のような活動が再開された地域が多くありました。また、各小地域協議会に地域振興課が参加し、乗り合いタクシーに関する報告や説明をされるなど、必要な情報を発信する場としての機能を持つことができました。 要援護者見守りネットワーク幹事会・全体会では、コロナ前と同様の規模で開催し、見守り活動についての協議や情報交換・共有を行うことができました。また、多くの方が参加され、地域福祉への関心の高さと必要性を改めて確認することができました。 また、「地域福祉に関するアンケート」を各小地域協議会で実施し、町内企業や事業所に地域の見守り活動に協力していただくネットワークの構築に向け、アンケート結果を基に役場福祉課と協働で準備を進めてまいりました。令和6年度にこの事業を開始し、地域や関係機関と連携し、地域課題の早期発見と支援体制の強化を目指し、努めてまいります。
(2) 生活支援体制整備事業の推進
住民に身近な場であるミニデイ・小地域協議会に生活支援コーディネーターが参加し、より住民に近い環境で情報共有や情報発信を行うことができました。 また、ミニデイ・小地域協議会で「ミニデイボランティアについてのアンケート」を実施。ミニデイに関わるボランティアの意見を伺うことができました。その結果から、令和6年度はボランティア同士の情報交換や意見交換ができる場として、ミニデイボランティアを対象とした研修会を開催し、ミニデイが会員のみならず、ボランティアにとっても必要な居場所となる

ようなきっかけづくりに努めてまいります。
(3) 第 2 期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
令和5年度は計画の中間期であったため、計画の内部評価を行い成果の評価と見直しをいたしました。それにより、更なる計画の推進に必要な活動等への支援を検討し、地域福祉活動の充実に向け努めることができ、令和6年度以降の活動に繋がる評価となりました。 また、地域福祉の主体である地域住民に計画を理解していただくため、令和3年度から令和5年度にかけて小地域協議会を中心に各区での説明を行ってまいりました。地域住民に地域福祉活動の指針となる計画への理解と共感をしていただけるよう今後も努めてまいります。

事業報告

法人運営部門

（1）社会福祉協議会の運営

○理事会・評議員会の開催
・理事会　7回実施 ・評議員会　3回実施
○評議員選任・解任委員会の開催
・評議員選任・解任委員会 6/19　評議員6名の選任　　10/16　評議員1名の選任
○所轄庁への届出や対外的な法的対応に関する業務
・資産登記の変更　・定款変更登記　・社会保険関係手続　・労働保険関係手続
○職員研修の充実
・管理職会議の開催（月1回）
○関係機関との情報交換
・民生委員児童委員協議会定例会 ・北筑後保健福祉環境事務所精神保健部会 ・両筑地区社会福祉協議会連絡会 ・企業同和推進連絡協議会 ・大刀洗交番連絡協議会 ・人権・同和教育推進協議会 ・聖母園GH運営推進会議 ・筑後地区高齢者障害者連絡協議会 ・小郡三井地区犯罪被害者支援協議会 ・特別支援教育推進協議会 ・民生委員児童委員推薦会議
○財産管理
・財産管理業務 ・香典返し寄付金、一般寄付の受付　合計：1,236,771円（R4　2,343,529円） 香典返し寄付金　44件　1,020,000円　一般寄付他　6件　216,771円 （R4実績　63件　2,209,000円　一般寄付他　7件　134,529円） ・福祉バスの寄贈
○定期監査の実施
・定期監査　5/17　・大刀洗町監査　8/41 ・保育園監査　本郷保育園　9/26、　大堰保育園　9/22 ・福岡事務所所得税調査　3/8・12・13
○苦情解決体制の整備、事業活動・サービス内容等の評価
・第三者委員会の開催

10/26　苦情・事故報告　他 3/18　苦情・事故報告　他
○定款、その他諸規程の整備
・大堰保育園運営規程（6/8　年末特別保育削除）（12/5　利用料の明記） ・本郷保育園運営規程（6/8　年末特別保育削除）（12/5　利用料の明記） ・職場におけるハラスメントの防止に関する規程（9/12　制定） ・保育園関係職員就業規則（10/12　再任用の延長）（12/5　定年延長）（3/21　特別休暇） ・本部職員就業規則（12/5　定年延長）（3/21　特別休暇） ・育児・介護休業等に関する規則（12/5　全部改正） ・本部職員給与規程（2/8　期末勤勉手当・給料表） ・保育園関係職員給与規程（2/8　期末勤勉手当・給料表）（3/21　特別調整手当）
○文書管理
○人事労務管理
○個人情報の保護と適正な管理
○メンタルヘルスに対する体制づくり
・安全衛生委員会　　※新型コロナウイルスによる医師多忙のため未開催 ・ストレスチェック（全職員対象） ・インフルエンザワクチン接種
○社会福祉協議会会長表彰の実施
・表彰審査委員会（9/12） ・表彰式（11/11）　※ドリームまつりにて実施 社会福祉事業功労者（民生委員児童委員９年以上）　２名 感謝状の贈呈【高額寄付者】　２名
○被災地（災害ボランティアセンター）支援
・うきは市災害ボランティアセンター支援　10日間　延べ19名 ・久留米市災害ボランティアセンター支援　12日間　1名 ・石川県穴水町災害ボランティアセンター運営支援　8日間　1名

地域福祉活動推進部門

（２）住民主体の地域福祉活動の推進（地域力強化推進事業）

○要援護者見守りネットワーク事業
・要援護者見守りネットワーク協議会幹事会の実施 幹　事：区長会長、民生委員児童委員代表、老人クラブ代表、社会福祉協議会役員、 地域振興課長、福祉課長、産業課長 6/8　・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・消費者安全確保地域協議会 ・ひばり号について ・地域福祉に関するアンケートについて（経過報告） 1/25　・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について ・消費者安全確保地域協議会について ・ひばり号について ・ミニデイボランティアへのアンケートについて（報告） ・地域福祉に関するアンケートについて（報告）

・要援護者見守りネットワーク協議会全体会の開催
　出席者：区長、民生委員、老人クラブ、福祉協力員
　6/15　　ドリームセンター　展示ホール　参加者：106名
　　・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
　　・消費生活問題の状況について
　　・ひばり号について
　　・地域福祉に関するアンケートについて（経過報告）
　1/31　　ドリームセンター　展示ホール　参加者：138名
　　・要援護者見守りネットワーク事業の進捗状況について
　　・令和5年度小地域協議会組織・活動計画の提出について
　　・福祉協力員の登録申請について
　　・ミニデイサービス事業の申請について
　　・消費生活問題の状況について
　　・ミニデイボランティアへのアンケートについて（報告）
　　・地域福祉に関するアンケートについて（報告）
・要援護者見守りネットワーク協議会小地域協議会の推進強化
　各行政区で小地域協議会を組織し、定期的に情報交換及び研修等を行う。各区の要請により、社協職員及び地域包括支援センター職員が出席している。
　小地域協議会開催数：87回　参加者数：1212名

・救急医療情報キット「いのちのバトン」事業の実施
　災害時要援護者支援制度と連携し、要援護者台帳をいのちのバトンで管理。三井消防署と連携し、久留米広域消防本部のシステムにバトン利用者の情報が入ることによって、救急時の対応で活用例が出てきている。
　実施行政区：25行政区　配布数：313セット
・小地域だよりの発行
　社協で「小地域だより」を作成。民生委員の協力を得て各区の見守り対象者等に配布するなど、見守り活動の際に活用していただく。
　第13号発行（6月）　1013部
　第14号発行（10月）　998部
　第15号発行（2月）　997部

○ミニデイサービス事業の育成と支援（制限を設け実施）

　延べ実施回数：214回（大雨等により6回中止）
　延べ利用者数：2,363名　延べボランティア数：2,313名　　合計:4,676名

○災害時要援護者支援制度への協力

　民生委員児童委員協議会の協力により、高齢者及び障がい者を対象に「要援護者支援台帳」の更新が行われ、福祉課においてその台帳の管理を行っている。

○地域福祉講座の開催

10/21（土）　ドリームセンター2F　展示ホール　参加者：74 名
・講演：地域でめざす「つながり」とは
　講師：社会福祉法人　広川町社会福祉協議会　江口信也　氏

○地域包括支援センターとの連携

・小地域協議会での連携

・地域福祉活動連絡会での情報共有 ・地域包括ケアシステム連携会議への参加
○地域福祉連絡会の実施
・毎月1回、各機関の個別ケースに関する情報共有 参加者：福祉課、地域包括支援センター、社協
○福祉協力員研修会の開催
4/26　福祉協力員研修会開催　参加者：84名
○両筑地区社協連絡会への参加
4/4　会計監査（東峰村社協） 4/5　地域福祉活動部会(筑前町社協) 4/17　会長・事務局長会（東峰村社協） 10/20　事務局長会（朝倉市社協） 11/1　地域福祉活動部会（うきは市社協）新人研修 1～社協の組織・業務内容についての情報交換～ 12/7　会長・事務局長会（うきは市社協） 2/3　全体研修会（朝倉市社協）県内及び両筑管内における災害 VC 活動報告 2/22　地域福祉活動部会（大刀洗町社協）新人研修 2～社協人としての心得～ 3/22　事務局長会（朝倉市社協） 3/27　地域福祉活動部会（大刀洗町社協）次年度活動について

（３）高齢者福祉の推進事業

○福祉バス運行事業
・老人クラブ温泉送迎 運行回数：153回　延べ利用者数：2,392名　実施率　78.5% ・その他（ミニデイ等） 運行回数：51回　延べ利用者数：1,454名　実施率　94.4%
○男性の料理教室への支援
実施日：毎月第1木曜日　参加者：16名　実施回数：11回 5/11　開講式　参加者：12名 6/1　調理実習　参加者：12名 7/6　調理実習　参加者：11名 8/3　調理実習　参加者：14名 9/7　調理実習　参加者：14名 10/5　日帰り研修（糸島にてマイ箸づくり体験）参加者：11名 11/2　調理実習　参加者：13名 11/12　ドリームまつり出店　参加者：8名 12/7　調理実習　参加者：11名 1/11　調理実習　参加者：11名 2/1　調理実習　参加者：8名 3/7　閉講式　参加者：7名
○老人クラブの育成と支援
・老人クラブ連合会事務局運営 ・老人クラブ連合会へ助成（共同募金B枠配分）

・グラウンドゴルフ等スポーツ事業への助成（共同募金B枠配分）
○折り紙サロンの実施
実施日：毎月最終月曜日　　参加者：毎月13名程度（歳末見舞金配分）
○健康マージャンサークルの支援
麻雀を通した仲間作りと認知症予防を目的に立ち上げ。初心者向けマージャン教室をサークルが主体となって運営する。 例会：毎週月曜日・全43回実施　　会員数：25名 総会　4/10　　定期大会　9/26、3/25
○初心者向け健康マージャン教室の開催
麻雀を通した仲間作りと認知症予防を目的に、サークルが主体となって初心者向けマージャン教室を開催する。受講生：なし　新規参加者には随時指導

（４）障がい者福祉の推進事業

○凸凹の会（点訳ボランティア）
実施日：毎月第1・3木曜日（20回実施）　会員数：7名（歳末見舞金配分） ・書籍、読み物等の点訳 大刀洗町史　第３章第４節 書籍「私の山頭火」 西日本新聞「クエリアキカリブー⑬～㉔」 読売新聞「編集手帳」 宇部興産コラム ・その他の点訳　広報音訳 CD 用点字テープの作成 大刀洗町議会議員選挙候補者名簿（役場総務課より依頼）
○身体障害者福祉協会への支援
・団体事務（共同募金Ｂ枠配分） 4/14　役員会　出席者：5名 5/7　福岡県障がい者スポーツ大会　参加者：1名 5/23　総会　出席者：8名 7/18　役員会　出席者：4名 12/4　研修会（九州盲導犬訓練センター）　参加者：5名 1/23　役員会　出席者：4名 3/5　研修会（町の高齢者福祉と障害者福祉について）出席者：10名 3/5　役員会　参加者：5名
○視覚障害者へ朗読ボランティアによる“声の広報”録音CD配布
「ナレーションサークル風」により、広報たちあらい・社協だより・議会だよりを録音したＣＤを町内在住の視覚障害者へ配布。町立図書館にも設置。（共同募金B枠配分）
○車椅子の貸出し
介護保険非該当者及び短期利用者（旅行・一時帰宅等）への車いすの貸出。 貸し出し台数：18台
○地域自立支援協議会への参加
・全体会：6/26、3/14【計2回】 ・定例会：12/28、2/4【計2回】 ・居場所交流部会：（合同会議）4/26、9/6、2/7【計3回】

スペースプロジェクト：4/26、9/6【計2回】
8/17　だんだん夏の集い
10/21　さつまいも掘り体験
11/18　ウィンタースクール
12/21　だんだん冬のつどい
スクールプロジェクト：4/26、9/6【計2回】
6/3　サマースクール
10/22　さつま芋堀体験
11/18　ウィンタースクール
1/27　あれこれ座談会
・差別解消・啓発部会：5/19、10/11【計2回】
11/12　ドリームまつり
11/18　ウィンタースクール参加
12/2～12/9「障がい者週間」啓発
2/6　当事者との意見交換（語ろう会）
・サービスネットワーク部会：5/19、7/18、9/19、11/21、1/16、3/19【計6回】
相談支援部会：12/19【計1回】
・フリースペースだんだん支援（毎週木曜日）

（5）子育て支援の推進

○各種連携会議等への参加
・子育て支援連携会議　・れいんぼー会 ・特別支援教育推進協議会
○子ども見守り隊への支援
・子ども見守り隊　登録数:123名　・代表者会の開催　4/14、2/5、3/18 ・子ども見守り隊全体研修会（ボランティア交流会）　5/15

（6）母子・寡婦・父子福祉の推進

○母子寡婦福祉会の援助（共同募金B枠配分）
○大刀洗町女性の会への助成（共同募金B枠配分）

（7）ボランティア活動の推進

○ボランティアセンターの運営
・ボランティアセンター運営委員会の開催　5/10、6/21、10/3、3/21【計4回】 ・ボランティア保険の加入手続き ・ドリームまつりへの参加（11/11）
○ボランティア連絡協議会との連携
・ボランティア連絡協議会役員会・理事会への参加 役員会　7/13、11/21　1/27　3回開催 理事会　7/22、9/30、11/25、2/17、3/20　5回開催 ・各種研修会の開催 総会　5/13 ・ほっこり井戸端サロン

趣旨：福祉やボランティアをテーマに様々な活動をされている方のお話を聴き、自由に意見交換できる場として開催する。
第１回　9/30　参加者：31 名
講師：就労継続支援Ｂ型事業所　ブルースカイ
代表　田原　洋子氏、　大浦　光喜氏
テーマ「大刀洗町の障がい者の就労支援について」
第２回　1/27　参加者：24 名
講師：障害者就業・生活支援センター　ちくぜん
センター長・主任就業支援ワーカー　西依　まゆみ氏
テーマ「障がい者のある人の就労について」
・視察研修　10/13　参加者：22名　視察先：就労継続支援A型事業所　レストランゆずのき
内容：障がいのある人の就労
～就労継続支援A型事業所　レストランゆずのきの取り組み～
講師：柚子の木福祉会　理事長　白谷　憲生氏
・ボランティアセンターとの連携
ボランティアセンター運営委員会への参加
ボランティア入門講座の共催

○ボランティア団体の育成・活動支援

・配食ボランティア青い鳥への支援
高齢者・障がい者等を対象にした食に困りごとを抱える方へ、配食を通した地域住民による見守り活動　（共同募金B枠配分）

○ボランティア入門・養成講座の開催

・災害ボランティア講座　6/21　参加者：28名
テーマ「みんなで考える　自分たちにできること」
講　師：福岡県社会福祉協議会　災害ボランティアセンター　藤本　博昭　氏
・初心者向け朗読ボランティア講座　2/3・10　参加者：20 名
講　師：ことばStudio　代表　下西由紀子　氏
・ボランティア入門講座　8/20　参加者：47名
テーマ「やってみよう！楽しもう♪親子で体験広場」
対象：町内の小学生及び保護者（18組36名）
協力：灯わ会(8名)、大堰アンビシャス広場(3名)
（共催：大刀洗町ボランティア連絡協議会）

○ボランティア情報誌「ちょぼら」の発行等広報、啓発の推進

・「ちょぼら」の発行　5月、9月、3月

○ボランティア活動資材提供

・福祉教育等に関する資材の貸出　貸出回数：45回　貸出資材数：370　**（資料7）**に詳細

○ボランティア相談、登録斡旋（ボランティアコーディネート）

ボランティアコーディネート件数　5件
・ボランティア希望者への調整

○ふくおかきずなフェスティバルの参加

実施日：2月18日　参加者：10名
内容：記念講演及び各種イベントに参加

○ドリームまつりへの参加

・開催日：11月11日　大刀洗中美術部と合同でアートを通したボランティア体験

○災害ボランティア活動
○R5.7.10豪雨災害 7/11　菅野・西原区民生委員協力のもと現地調査実施 　　西原（床下浸水）サーキュレーター貸出 7/12　菅野（床下浸水）2件 　　登録ボランティア4名・みいJC2名・アミタ職員3名・社協3名　計12名 7/13　西原（床下浸水）1件 　　みいJC2名・他市町村社協職員1名・社協職員4名　計7名 7/14　菅野（床下浸水）2件 　　登録ボランティア2名・社会福祉法人6名・社協職員4名　計12名

（８）福祉教育の推進

○福祉教育連絡会の開催
実施日：5月29日 対象者：町内小中学校福祉担当教員 内　容：福祉協力校事業、福祉教育支援についての説明、情報交換 　　福祉教育読本「ともに生きる」の活用について　他
○福祉教育教材「ともに生きる」配本とその活用
県社協が作成した福祉教育教材「ともに生きる」を町内各小学校3年生に配布し、福祉・道徳の授業で活用していただく。
○福祉協力校事業
町内各小中学校に福祉教育を目的に助成（共同募金B枠配分事業） （大堰小学校） ・地域の方と昔の道具を使って、七輪体験を行った。 （本郷小学校） ・ボランティアの方の仕事を体験し、町への関わりを学ぶ活動 ・『羽釜でごはん』というテーマで地域の方と日本の伝統を楽しむ活動 ・地域の高齢者の知恵や体験を学ぶ活動 ・アイマスク体験・視覚障害者や聴覚障害者による講話　他 （大刀洗小学校） ・地域の方と種植え、花苗植え活動（4年） ・オンラインで施設に入所している高齢者と交流（4年） ・ミニデイに参加し地域の高齢者と交流（5年） ・校区内の保育園の園児と交流（5年） （菊池小学校） ・1年生が地域の高齢者と昔遊びをして交流する ・地域の高齢者と清掃、除草作業などの美化活動及び花苗活動 ・聴覚障害の方からの講話 （大刀洗中学校） ・学校内でユニバーサルデザインを学習し、アイマスク体験を行った。またアダプテッドスポーツの学習と体験を行った。
○小・中学校の福祉教育への協力と支援
（本郷小学校）

3年生　10/24　　ボランティアのお話
　　11/6　　ボランティアと交流・体験
4年生　9/29　　アイマスクでの着替えと靴箱移動体験
　　10/6　視覚障がい者からの講話・交流
　　11/15　聴覚障がい者からの講話・交流
5年生　10/10　高齢者のふくしについての講話
　　10/24　ボランティアから考えるふくしについての講話と交流
　　11/9　南本郷ミニデイと交流
（大刀洗小学校）
4年生　12/4　　高齢者疑似体験
5年生　5/1　　高齢者のふくしについての講話
　　9/11　　下高橋ミニデイと交流
　　11/20　　高樋ミニデイと交流
（菊池小学校）
4年生　6/19　　車椅子体験とパラスポーツの体験
　　6/28　　聴覚障がいの体験と当事者の交流

○保育園の福祉事業への援助（共同募金B枠配分）

（大堰保育園）
『ぐんぐん育て大作戦（花育て・野菜づくり）』
実施日：令和5年5月8日～12月
参加者：園児55名　高齢者：6名
① 年長5歳児：地域の高齢者とふれあいながら野菜を育て、収穫を祝う会を行う
② 年中4歳児：地域の高齢者とふれあいながら野菜を育て、収穫した野菜を給食で食べる
③ 年少3歳児：地域の高齢者とふれあいながら花を育て、色水遊びを楽しむ
④ 年長児・年中児：地域の高齢者の方とはつか大根・小松菜を育てる
（本郷保育園）
① 『高齢者とのふれあい花植え』
実施日：令和5年5月26日
参加者：190名　高齢者：3名
地域の高齢者の方が来られ、3・4歳児と一緒に花植えとポピーの種をまき、異年齢交流を行った。
② 『クリスマス会』
実施日：令和5年12月22日
参加者：190名　高齢者：3名　ボランティア：11名
地域の高齢者とボランティアの方が来られ、クリスマス会を行った。地域の高齢者がサンタ役となり、ボランティアがオカリナを演奏し、園児と交流した。
③ 『ミニデイ及び祖父母用活動』
新型コロナウイルス感染症の拡大の為、ミニデイが中止となった。祖父母参観においては、来園され参観され、黄花コスモスの種と制作をプレゼントした。
実施日：令和6年1月～3月
参加者：園児　196名　高齢者　280名（プレゼント対象者）
（大刀洗保育園）
今年度は実施なし

（海の星保育園）
『園児と高齢者のふれあい事業』
実施日：令和5年12月23日
参加者：園児　46名　高齢者　60名
年長児から年少児までの子ども達が合奏やダンス、劇などをクリスマス発表会で披露する。その後、年長・年中児のみドリームセンターに移動し聖劇や歌を披露し、地域の方々との交流をおこなった。また、手作りカレンダーを作成し、12月26日に各事業所（高齢者等）に訪問しプレゼントした。

（菊池保育園）
『記念品プレゼント』
実施日：令和5年9月18日
参加者：園児178名　高齢者260名程度
園で撮影した子供たちの写真と制作を祖父母宅へプレゼントした。遠方で会えない家族に子供たちの成長を見せることができた。

（おおぞら保育園）
『おじいちゃん　おばあちゃん　あそぼう会』
実施日：令和5年6月6日
参加者：園児34名　高齢者13名
地域の高齢者の方に園に来てもらい、園児が肩たたきや歌を歌ったりパネルシアターをみて楽しんだりと交流した。最後は、メダルや押し花を贈呈した。

（9）共同募金・歳末たすけあい運動への協力

○共同募金運動

10月1日から12月31日まで実施し、戸別募金を中心に募金活動を展開した。

実績額　4,081,896　円

（内　訳）	戸別募金	2,877,400円
	事業所募金	673,000円
	学校募金	29,798円
	団体募金（老人クラブ）	136,500円
	職域募金	129,327円
	募金箱（金融機関他）	8,961円
	自動販売機募金	70,205円
	その他	156,705円

○令和5年度（令和6年度事業）Ｂ枠配分結果

配分金合計　3,490,800　円

1.	老人クラブ助成金（老人クラブ連合会）	100,000円
2.	老人クラブ連合会スポーツ助成金（老人クラブ連合会）	100,000円
3.	身体障害者福祉協会助成金（身体障害者福祉協会）	70,000円
4.	保育園福祉推進事業（町内保育園　6園）	各50,000円
5.	福祉協力校事業（町内小中学校　5校）	各50,000円
6.	母子寡婦福祉会助成金（大刀洗町母子寡婦福祉会）	60,000円
7.	障害児・者親の会支援（ぽけっと）	30,000円
8.	配食ボランティア青い鳥活動助成金（配食ボランティア青い鳥）	200,000円
9.	声の広報事業（ナレーションサークル風）	10,000円

10. 社協だより配布事業（社会福祉協議会）	800,000円
11. 女性の会助成（大刀洗町女性の会）	100,000円
12. 男性の料理教室支援（社会福祉協議会）	80,000円
13. 子ども見守り隊支援（4校区）	各50,000円
14. フードパントリー事業	100,000円
15. ミニデイサービス事業（社会福祉協議会）	1,090,800円

○歳末たすけあい募金運動

12月1日から12月31日までを運動期間とし募金活動を行う。

実績額　821,800円（戸別募金：4,109件）

○歳末たすけあい運動配分結果

配分金合計　821,800円

1. ひとり暮らし高齢者見舞品（2,000円×251名分）	502,000円
2. 在宅重症心身障害児（3,000円×10名分）	30,000円
3. 凸凹の会活動支援	20,000円
4. 折り紙サロン活動支援	20,000円
5. 障害者当事者及び家族の会『語ろう会』支援	20,000円
6. 手話サークルひばり活動支援	10,000円
7. 施設ボランティア「折鶴の会」活動支援	10,000円
8. 小学校歳末交流事業（本郷・菊池小学校）（令和6年度事業）	20,000円
9. 生活困窮者支援　（臨時食料支援）	26,000円
10. わたがし機購入費	160,000円
※共同募金B枠配分へ繰り入れ	3,800円

(10) 当事者組織への支援

○とまり木の会（家族介護者の会）への支援

毎月第3火曜日に定例会を開き事業を行っている。在宅で介護されている方や介護が終わった方などが集まり、交流や情報交換をすることによって、介護の知識やお互いの相互理解を深める。会員数：13名（介護中2名）

4/18　「大刀洗公園で新緑を楽しもう」（今年度の計画について）参加者：10名
5/16　お話し会　参加者：7名
6/20　学習会「特定健診について」参加者：7名
7/5　パティスリープチリジェールにて「ロールケーキを作ろう」参加者：8名
8/22　施設見学「生涯あんしん住宅、福祉用具の見学」　参加者：6名
9/26　調理実習「ピザを作ろう」　参加者：7名
10/17　日帰り研修（大宰府）　参加者：7名
11/21　学習会「自宅で自立して生活するために」　講師：江上文幸　氏
　　参加者：9名
12/19　リラクゼーション　講師：戸塚　由美子氏　参加者：5名
1/23　お話し会「コーヒーを楽しもう」　講師：宮崎　誠　氏　参加者：11名
2/20　お話し会　　参加者：10名
3/19　今年度の振り返り　参加者：10名

○語ろう会（障害者当事者及び家族の会）への支援
毎月第1火曜日に定例会を開き、障がいをもつ方やその家族、それを支えるボランティアが集まり交流を行っている。（歳末見舞金配分） 4/4　総会　参加者：15名 5/2　定例会（年間行事について他）　参加者：6名 6/6　定例会（おでかけについて）　参加者：11名 7/4　定例会（スポーツ大会結果他）　参加者：10名 8/1　定例会（年間計画他）　参加者：11名 9/5　定例会（自立支援協議会勉強会について）　参加者：9名 10/3　定例会（ドリームまつりについて）　参加者：8名 11/7　定例会（ドリームまつりについて）　参加者：11名 11/12　ドリームまつり参加　参加者：11名 12/5　定例会（新年会について他）　参加者：8名 1/9　新年会　参加者：10名 2/6　定例会（自立支援協議会啓発部会勉強会）　参加者：10名 3/5　定例会（次年度事業について）　参加者：12名
○ぽけっと（障害児・者親の会）への支援
毎月第4土曜日に例会を実施し、情報交換や学習会等を行っている。また、様々なイベントなどでリサイクルバザーを開き、広報活動などを行う。（共同募金B枠配分）
○精神障がい者家族会への支援
毎月第1木曜日午前に開催。精神障がい者の家族が集まり、生活やかかわりについてお互いに情報交換等を行っている。

(11) 広報と啓発活動

○社協だよりの発行
町内全戸に配布　5･7･9･11･1･3月の合計6回発行。 発行数：32,470部
○ホームページの作成・運営
・社会福祉協議会と保育園の行事予定や報告、情報の発信を行っている。 総アクセス数　34,195　　閲覧者数：13,518 内訳）社協　3,585 件、大堰保育園　5,253 件、本郷保育園　5,409 件 ・フェイスブックの運営 ・インスタグラムの運営

(12) 第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進

○地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進
・各小地域協議会にて説明を行う。

相談援助部門

(13) 各種相談事業

○心配ごと相談事業
実施日：第1～4水曜日　　開催日数：45日　　相談件数：4件 （相談内容）境界　1件　　家族　2件　　その他　1件

○無料弁護士相談
年６回・奇数月第2木曜日実施 5/11　2件　7/13　5件　9/14　6件　11/9　5件　1/11　1件　3/14　1件　合計20件 （相談内容） 相続　11件　　境界　1件　　環境　2件　　金銭（債務等）　3件　　土地　3件

(14) 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

○日常生活自立支援事業
認知症高齢者・知的障害者・精神障害者などへの「福祉サービス利用」の取組と利用手続き及び代行、生活支援員の派遣をおこなう。 対象者（延べ）：知的障害者　1名　　高齢者　6名 新規契約：1件　　解約：1件　　支援回数：93回　　相談援助件数：234件

(15) 生活福祉資金貸付事業

○生活福祉資金の貸付及び償還の指導
世帯の更生等を目的に福岡県社協が実施する貸付制度の窓口業務を行う。 福祉資金　2件 教育支援資金　13件（新規3件） 緊急小口資金　13件（新規3件） 総合支援資金　2件 （コロナ特例） 特例小口　68件 特例総合（初回）　53件 特例総合（延長・再貸付）　28件 償還免除（小口・総合含め）68件　22,846,250円 行方不明・死亡等　36件　1,150,000円　※償還免除含む 償還猶予　6件 総貸付残数：149件 償還残高（延滞利息含む）：65,664,137円

(16) 臨時食料品等給付事業（フードバンク）

○臨時食料品等給付事業
生活や家庭環境、就業状況などの理由で所持金がなく、食料の確保が困難な方を対象に、食料品等を給付し、一時的な生活援助を行う。 ・フードバンク福岡との提携（月2回程度受領） ・㈱宝幸より食料提供 ・町内企業より野菜の提供 ・フードパントリー 高校生以下の子を持つひとり親世帯を対象に実施 （夏休み期間）8/5　32件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸、（株）ダイナム （冬休み期間）12/16　37件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸、（株）ダイナム

（春休み期間）3/23　39件 協力：母子寡婦福祉会、（株）宝幸
○ふくおかライフレスキュー事業

在宅福祉サービス部門

(17) 居宅介護支援事業

○身体障害者・知的障害者・児童へのホームヘルプ事業（障害者自立支援）
対象者：1名　　訪問回数：56回　　訪問時間：165.5時間
○生活管理指導員派遣事業
対象者：0名
○福祉有償運送事業
登録者：15名 利用回数：106回　運行距離数：1,604km　利用者（実質）：7名　運転手：6名 ※3か月おきに運転者シフト会議を実施

(18) 一般相談支援事業（19）特定相談支援事業（20）障害児相談支援事業

○基本相談支援及び計画相談支援（サービス等利用計画の作成）
・サービス等利用計画利用件数　大人　40名（うち新規　5名、終結　6名） 児童　34名（うち新規　1名、終結　2名） ・サービス等利用計画更新件数　104件（大人　41名、児童　63名） ・サービス等利用計画モニタリング（見直し）　156件（大人　107名、児童　49名） ・支援（相談）件数　2,153件

児童福祉施設運営部門

(21) 保育園運営事業

○大堰・本郷保育園の運営
・保育園定例会（毎月）の開催 ・大堰保育園の活動　　・本郷保育園の運営

(22) 病後児保育事業

○病後児保育事業の実施
大刀洗町からの委託事業として、現在本郷保育園隣の病後児保育センター「こどもハウスすこやか」にて事業を実施している。 開所日数：38日　　利用者数：42名

受託事業部門

(23) 障がい者相談支援事業

○障がい児・者、引きこもりの方等の相談支援（就労支援、生活支援）
・相談支援利用者数（利用者数）　39名　障がい者　35名　障がい児　4名 相談支援利用者数（延べ利用者数）　244名　障がい者　235名　障がい児　9名 ・障害支援区分認定調査（委託）　40件（町内　29件、町外　11件）

○事業所等関係機関との連携、ケース会議等への参加と支援
・相談業務に関する専門チーム（れいんぼー会）　11回 ・大刀洗町自立支援協議会全体会・定例会　4回 ・大刀洗町自立支援協議会各部会　14回 ・当事者組織への支援　12回 ・大刀洗町特別支援教育推進協議会　2回 ・大刀洗町特別支援教育推進協議会（巡回相談）　5回 ・筑後地区高齢者障害者支援連絡協議会　0回 ・八女筑後・久留米圏域相談支援従事者研修会　1回 ・障害者相談支援ネットワークふくおか　1回

(24) 生活支援体制整備事業

○生活支援コーディネーターの配置
・地域包括ケアシステム連携会議（２回/月）への参加 ・地域ケア個別会議（毎月第4火曜）への参加 ・地域生活交通検討会への参加 ・生活支援コーディネーター連絡会（福岡県主催）への参加（6/6） ・生活支援コーディネーター初任者研修（福岡県主催）への参加（1/12） ・いぶきの家代替え事業の協議

(25) 地域力強化推進事業

○総合相談窓口「せいかつ☆ふくし相談窓口」の設置
総合相談窓口『せいかつ☆ふくし相談窓口』を社協事務局に設置。小地域協議会・民生委員児童委員協議会定例会等、各会議・研修等で説明を行うとともに、社協だより等でも広報する。相談内容は、生活に関すること全般とし、高齢・障害・困窮等の相談を受け付ける。 相談件数　3,810件
○役場関係機関、専門機関との課題抽出及び課題解決に向けた連携体制の構築
相談窓口等から挙がる課題に対して、早急かつ適切に課題解決できるよう、関係機関との連携体制を構築していく。 ・地域福祉活動連絡会（毎月開催）における情報交換 ・必要に応じ、福祉課・子ども課・税務課・包括・北筑後保健福祉環境事務所と連携
○社会福祉法人情報交換会による支援体制の構築
町内社会福祉法人の公益的取組のための情報交換会及び個別支援。 ・大刀洗町社会法人情報交換会 11/16　・令和4年度活動報告について ・令和5年度事業計画について ・大刀洗町企業見守りネットワーク事業について 1/18　・外国人雇用に対する法人間連携について ・フードドライブについて